

品川区教育委員会会議記録

平成 22 年 第 10 回 臨時会

場 所 教育委員室
期 日 平成 22 年 9 月 7 日
開 会 午後 2 時 00 分
閉 会 午後 3 時 38 分

出席委員	委員 長 安尾 久子 委員長職務代理者 細川 珠生 委 員 市川 信之助 委 員 鈴木 敏夫 教 育 長 若月 秀夫
欠席委員	

出席職員	教 育 次 長 市川 一夫 庶 務 課 長 田村 信二 (学務課長 教育次長事務取扱) 指 導 課 長 冠木 健 小中一貫教育担当課長 和氣 正典 品川図書館長 小川 陽子
------	---

議事運営および 委員長、教育 長報告事項等	<ul style="list-style-type: none"> ・ 署名委員に細川委員、市川委員を指名。 ・ 日程第4 報告事項3「事務局職員および学校職員の任免等について」品川区教育委員会会議規則第16条の規定に基づき非公開の会議とする。 ・ 追加議事日程「都費教職員の任免等に関する内申について」を議事に追加し、品川区教育委員会会議規則第16条の規定に基づき非公開の会議とする。
-----------------------------	---

件名	日程第1 報告事項1 教育委員会事務局幹部職員の人事異動について
担当課説明等	(庶務課長) ・ 資料に基づき説明
委員質疑要旨	特になし
事務局説明	特になし
委員意見要旨	特になし
議事結果	了承

件名	日程第2 第55号議案 品川区立学校設置条例の一部を改正する条例の立案請求について
担当課説明等	(教育次長) ・ 資料に基づき説明
委員質疑要旨	(委員A) ・ 統合中学校の学校名について、「豊葉の杜中学校」と決定するにあたり、どのような過程を経て決定したのか。
事務局説明	(小中一貫教育担当課長) ・ 過日、小中一貫校の名称を検討し、決定した旨については報告したが、校名部会では小中一貫校の名称を検討する中で、構成母体校となる学校の名称となることも含めて検討した経緯がある。
委員意見要旨	特になし
議事結果	原案可決

件名	日程第2 第56号議案 荏原東地区統合中学校学区域の取扱いについて
担当課説明等	(教育次長) ・ 資料に基づき説明
委員質疑要旨	(委員 A) ・ 本件は、例外的な取扱いを定めるものであるので、(2)の4月の新入学予定生徒以外についての記載は不要ではないか。
事務局説明	(教育次長) ・ 委員ご指摘の通りである。表現については今後同様の議案を付議する際には改めて表現を検討し付議する。
委員意見要旨	特になし
議事結果	原案可決

<p>件名</p>	<p>日程第3 協議事項 教育委員会事務事業の点検および評価について</p>
<p>担当課説明等</p>	<p>(庶務課長) ・ 資料に基づき説明</p>
<p>委員質疑要旨</p>	<p>(委員A) ・ 事業実績の取扱いについて、どのような基準があるのか。</p> <p>(委員E) ・ 必要性の大半がBとなっているが、これは評価そのものが変わったということではなく、区全体で照らしたことにより判断基準が変わったと理解してよいか。</p> <p>(委員C) ・ 事業No.17の周年行事に伴う維持修繕が廃止となっている。施設の経年劣化への対応を周年行事の年に対応してきた経緯がある。廃止してしまって大丈夫か。</p> <p>(委員B) ・ 事業No.71友好都市教員の交流・学習指導について、見直しの評価がされているが、今後どの程度の規模で実施していく考えなのか、計画があれば聞きたい。</p> <p>(委員C) ・ 評価C(見直し)とされた事業で、事業No.68和楽器による音楽教育や事業No.72帰国児童・生徒等の適応指導などについて、どのような課題があり、どのように見直し・改善していくのか。 ・ 事業No.84図書館の維持運営について、これも評価C(見直し)となっているが、図書館の維持は重要な案件である。委託の見直しの内容や方向性があれば聞きたい。</p>
<p>事務局説明</p>	<p>(教育次長) ・ 事業実績については、事業の性質により実績を数値化できる指標の有無により記載している。指標を数値化することが難しい事業については事業実績を記載していない。また、指標が複数ある事業については、各所管の判断で2つまで記載することとなっており、2つの指標について優劣はない。 ・ 判断基準について、区全体の評価の基準として、法令に定めがある事業についてはB評価とし、区の重点施策にのみA評価をするという考え方で評価を行なった。B評価以下をどのように区分けしていくかは今後の課題として検討していく。 ・ 事業部経営会議の中で評価結果が変わったものはあるが、区全体に照らして評価を調整したものであり、個別の事業について教育委員会でご検討いただいた評価結果に対し、大幅に評価の判断が変わったものはない。 ・ 本件評価は、事業実績を指標として取り入れているが、ただ過去の数値を振り返り、費用対効果のみから判断するのではなく、今後どのように施策展開をすべきかを判断している。</p> <p>(庶務課長) ・ 校舎の維持整備には、事務局で一定程度予算を確保している。また校長権限で契約できる予算も令達している。施設の維持整備には事務局が十分に目を配り対応していく。施設の安全に支障が出ることは考えられず、影響のないように対応できると考えている。</p> <p>(指導課長) ・ 事業No.71友好都市教員の交流・学習指導について、本事業は都市交流</p>

	<p>の側面と国際教育の側面があり、国際教育の面では教育の成果が出ており、ALTの授業とも合わせ進めていきたい。都市交流の側面では、既に交流事業として25年が経過しており、今後見直しをしていく予定である。</p> <p>(小中一貫教育担当課長)</p> <ul style="list-style-type: none"> 事業No.68和楽器による音楽教育について、和楽器の指導に、よりボランティアな団体に指導をしてもらえないか検討をしているところである。事業そのものは継続していく。 <p>(指導課長)</p> <ul style="list-style-type: none"> 事業No.72帰国児童・生徒等の適応指導について、本事業も同様に、より効率的かつ効果的な手法について検討をしていく。 <p>(品川図書館長)</p> <ul style="list-style-type: none"> 事業No.84図書館の維持運営について、図書館への委託導入については、平成17年に全館について窓口業務委託を実施し、平成19年には10館中6館を区職員を不在とする等、従来から継続的かつ段階的に実施・見直しを図ってきているところである。今後も委託業務について継続的な検討を行っていく。 <p>(庶務課長)</p> <ul style="list-style-type: none"> 今後のスケジュールについて、次回までには学識経験者からの意見をご提示したい。また、本日ご議論いただいた各事業について、各委員からのご意見があれば次回うかがいたい。10月には評価内容やご意見について決定をいただき、2月には議会への報告書について決定をいただきたいと考えている。
委員意見要旨	<p>(委員C)</p> <ul style="list-style-type: none"> 各委員からの各事業への意見を次回委員会でうかがうこととする。
議事結果	了承

件名	日程第4 報告事項2 校舎改築事業の進捗状況について
担当課説明等	(庶務課長) ・ 資料に基づき説明
委員質疑要旨	(委員A) ・ 荏原東地区複合施設について、同施設の工事中は地域センターや二葉すこやか園は現状のままなのか。安全面等は問題ないか。
事務局説明	(庶務課長) ・ 地域センターや二葉すこやか園は、工事中は工事エリアとなる。安全確保は最重要事項である。各所管課同士で連携し、万全を期していく。
委員意見要旨	特になし
議事結果	了承

件名	その他 五反田図書館等のオープニングセレモニーについて
担当課説明等	(品川図書館長) 資料に基づき説明
委員質疑要旨	特になし
事務局説明	特になし
委員意見要旨	特になし
議事結果	了承

件名	その他 平成22年10月の行事予定について
担当課説明等	(庶務課長) 資料に基づき説明
委員質疑要旨	特になし
事務局説明	特になし
委員意見要旨	特になし
議事結果	10月26日の教育委員会定例会について、議会日程と重複するため、開会を16:00からとする。